

みなさんと町政を結ぶ

NO.861

# Hot Line

■ ホットライン

広報みよし



特集

友好の森  
ふれあいツアー

2005.10.1

毎月1日・15日発行

# CONTENTS

「特集」 \_\_\_\_\_ P3

友好の森ふれあいツアー  
愛知万博「北海道の日」  
医療費の助成制度  
9月議会定例会から  
心の通う対話の町政進行中

「みんなのひろば」 \_\_\_\_\_ P10

瞳を輝かせて／全国高等学校総合体育大会ボクシング競技ミドル級3位入賞  
西之川 裕さん(三好高校3年)

「まちの話題」 \_\_\_\_\_ P12

安立荘敬老会、三好町消防操法大会、  
生き生き農業塾の開講ほか

「お知らせ」 \_\_\_\_\_ 裏表紙から

## 表紙の説明



9月10日に総合体育館で開かれた育児講座「パパと遊ぼう」のひとこま。講師にレクリエーションインストラクターの鈴木真弓さんを迎え、24組41人の親子が手遊びや風呂敷を使った遊びを楽しみました。

## 三好の人口 ( )は前月比

人口	5万3,941人 (+99人)
男	2万7,857人 (+61人)
女	2万6,084人 (+38人)
世帯数	1万9,179世帯(+38世帯)

(平成17年9月1日現在)

# 10月カレンダー

1 土	平成17年国勢調査(調査日) 歴史民俗資料館臨時休館日(～3日) おはなし会(10:30～ 中央図書館)
2 日	町内一斉環境美化の日(町内各地区)
3 月	町長ホットライン(8:00～ ラジオ・ラビート78.6MHz)
4 火	
5 水	心配ごと相談(9:00～ 福祉センター) 年金相談(10:00～ 役場西館1階相談室) 小さなお子さんのためのおはなし会(10:30～ 中央図書館)
6 木	
7 金	秋のロビーコンサート(19:00～ サンアート)
8 土	おはなし会(10:30～ 中央図書館) 悠学カレッジ一般公開講座(13:00～ サンアート)
9 日	三好町体育祭(9:00～ 三好公園陸上競技場)
10 月	体育の日
11 火	サンネット定期休館日 公募三好美術展(10:00～ サンアート～16日) 人権相談(13:00～ 役場東館3階住民相談室)
12 水	年金相談(10:00～ 役場西館1階相談室)
13 木	
14 金	シルバー即売会(9:00～ 生きがいセンター太陽の家) 法律相談(13:30～ 役場東館3階住民相談室)
15 土	おはなし会(10:30～ 中央図書館)

16 日	家庭の日
17 月	行政相談(13:00～ 役場東館3階住民相談室)
18 火	司法書士・行政書士・土地家屋調査士合同相談 (13:00～ 役場西館1階相談室)
19 水	年金相談(10:00～ 役場西館1階相談室) 知的障害に関する福祉相談 (10:00～ 役場東館3階住民相談室)
20 木	心配ごと相談(9:00～ 福祉センター) こどもの相談(10:00～ なかよし地区子育て支援センター)
21 金	
22 土	秋季特別展「尾張南画家 伊豆原麻谷」 (歴史民俗資料館～12月11日) おはなし会(10:30～ 中央図書館)
23 日	公園まつり(9:30～ 保田ヶ池公園)
24 月	女性相談(12:00～ ☎(32)9539)
25 火	身体障害に関する福祉相談 (13:00～ 役場西館1階相談室)
26 水	年金相談(10:00～ 役場西館1階相談室)
27 木	
28 金	手作り絵本展(中央図書館～11月8日)
29 土	おはなし会(10:30～ 中央図書館)
30 日	
31 月	

※各種相談については終了時間が異なりますので、広報毎月15日号の「お知らせ」のコーナーで確認してください。

自然と親しみその大切さを学ぼう



# 友好の森 ふれあいツアー

森の間伐体験を通して、自然とふれあいながら、環境保全の大切さを知ってもらおうと9月3日に行われた「友好の森ふれあいツアー」。幅広い世代で、自然と一体となって、人の手で自然を支えていくことの意義を学ぶ機会となりました。



子どもたちは苦労しながらも、自然に親しみながら間伐に挑戦

昭和58年に「木曾の水」の縁で結ばれた長野県三岳村との友好提携。以後さまざまな場面で活発な交流が続いています。「友好の森」は、三岳村内にある37・8haの森林で、三好町の発展の礎となった愛知用水の受益地として、環境教育の向上、地域環境への貢献、友好交流の促進を目的に取得したものです。

「友好の森ふれあいツアー」は、友好の森での間伐体験を通して、水源地の環境保全の大切さでもらおうと毎年開催しています。3回目となる今回は47人が参加。木曾森林組合をはじめ皆さんの指導によって、慣れない手付きで苦労しながらも、間伐することで環境保全の大切さを学びました。



間伐のこつを熱心に学び、安全に注意しながら間伐を実施した

- 取得 平成3年、平成12年
- 面積 37万8,415.49㎡
- 林状態 およそ3万8,000本、ヒノキ45〜60年生、アカマツ30年生、針葉樹50〜160年生
- 三好町友好の森データ

## 森林保全について聞きました

木曾森林組合 森本一美さん

森林は、生活に不可欠な水の供給や空気の浄化をする働きをしています。細い木や太く育っているものなどさまざまですが、適切な間伐をすることによって、幹や根を発達させ、風雪や雨などの災害に強い太い木を多く育て「緑のダム」を作ることができます。さらに下草や広葉樹などさまざまな植物の繁茂にもつながり、地に広く根を張ることで、水源としての機能が高まります。

より豊かな「水の森」にするためにも、人の手を加えて、丈夫な木を育てることが重要です。このような自然と共生することの大切さを子どもたちに伝えていければと思います。



間伐の指導をいただいた森本さん

北海道士別市との友好提携をきっかけに  
三好町からも参加出演

# 「北海道の日」

# 愛知万博



愛知万博で盛大に開催された、雄大な自然や伝統芸能など、北海道の魅力を紹介する「北海道の日」。三好町の友好都市「北海道士別市」などが参加したこのイベントに、町民の皆さんが出演し、花を添えました。

## 夜咲恋そっらんサムライ士別 with 三好いいじゃん踊り普及会

多くの来場者に各地域などの魅力を紹介してきた愛知万博。9月1日には「北海道の日」がEXPOホールで開催され、三好町からも士別市と友好提携を結ぶ縁で町民が参加しました。

高知県のよさこい祭りとは北海道のソーラン節がミックスして生まれた「YOSAKOIソーラン踊り」。この自由で独創的な踊りを各チームが華やかに披露。士別市からは「夜咲恋そっらんサムライ士別」が出演し、「三好いいじゃん踊り普及会」と迫力のある踊りで観客席を魅了しました。

また高橋はるみ北海道知事が三好町の保育園児18人を招いて、絵本の読み聞かせを実施。北海道の世界遺産などのアピールとともに、雄大かつ心温まる限りない北海道の魅力を伝えました。



## 一緒に踊り始めて5年。距離を越え息の合った、ますます進化する踊り

三好いいじゃん踊り普及会  
会長 小野田いくよさん(左)

踊りがいいのある大きなステージでいい汗がかけました。「サムライ士別」の皆さんと踊ることで、ますます交流が深まり、友好の架け橋として今後も活気付けていきたいですね。士別で活動する人たちのおおらかな人柄などの魅力にいつも刺激を受けています。

夜咲恋そっらんサムライ士別  
代表 菅原清隆さん

ビデオなどを使ってお互いに練習し、いつも当日いきなり本番となりますが、息はぴったりです。現在、わたしたちチームのメンバーはおよそ40人ですが、地元の小・中学生が練習に参加してくれます。今後は人数をもっと増やして、世代交代しながら、踊りを伝えていきたいと思っています。



アイヌの伝統文化を題材にした「ちいさなくまのカムイのおはなし」。参加した園児に贈られた



高橋はるみ北海道知事の話に聞き入る三好町の園児たち